

未来を拓く子どもたちを育む

区では、教育を通して区民の夢や心を育む「子育て教育都市」を実現するため、「荒川区学校教育ビジョン」を策定し、さまざまな取り組みを進めています。
※問合せは、特に指定があるもののほかは、指導室 ☎内線 3388へ

主体的に学ぶ

子どもたちが将来自分の夢をかなえることができるよう、学力の向上を目指します。学校図書館・ICT機器の活用、英語教育の推進、学習習慣を身に付ける取り組みを充実させ、子ども一人ひとりが主体的に学べるよう、支援を行います。

学校図書館

本の読み聞かせ、図書やタブレットPCを使った調べ学習等、さまざまな学習活動時に、子どもたちが自分の好奇心を満たせる図書を選べるよう、学校司書がサポートします。



タブレットPC

全小・中学校に一人1台体制で導入し、ICT教育の充実を図っています。タブレットPCや図書資料等を活用して調べ、まとめ、発表する学習等を各校で実施し、子どもたちの思考力・判断力・表現力等を育みます。



良好な環境を整える

子どもたちに質の高い教育を提供していくために、安心・安全に学べる環境づくりを推進します。関係機関との連携を図り、学校施設の設備を充実させ、改修等を計画的に進めます。

問合せ 教育施設課施設係 ☎内線 3321

空調設備の設置

児童・生徒の熱中症対策、災害時に避難所で生活する方の暑さ・寒さ対策のために、すべての区立小・中学校の体育館に空調設備を設置します。



こころもからだも健康に

人権教育・道徳教育を推進し、いじめの問題等への意識をさらに高めます。また、食事や運動の大切さを学び、健康についての正しい知識を身に付け、基本的な生活習慣の確立を促す教育を推進します。

東京駅伝大会

中学生の体力向上、スポーツの振興・競技力の向上を目的として、都内50の区市町村から中学2年生の代表が集まり、男女別に対抗の駅伝競走を行います。予選会で選抜された選手たちは第五中学校のグラウンドで練習を重ね、日ごろの練習の成果が発揮された大会となりました。



地域みんなで育てる

学校や家庭だけでなく、地域においても大人たちが協力し合い、子どもたちの社会性を育成します。家庭の教育力を高めるとともに、地域や家庭・学校との連携を推進するため、学校から積極的に情報発信します。

防災部

防災活動だけでなく、地域活動に貢献できる人材を育成するため、全中学校に防災部を設置しています。防災部員は地域の防災訓練や行事等に参加し、防災ジュニアリーダーとしての知識や実践力を育みます。



さまざまなことを体験する

社会体験や自治的活動を通して自らの生き方を育んでいくキャリア教育、自然体験を通して環境を大切にする心を育てる環境教育、日本の伝統・文化、世界の国々・人々の多様性について学ぶ国際理解教育を推進します。

自然体験

下田臨海学園（静岡県下田市）と清里高原少年自然の家（山梨県北杜市）で春・秋に移動教室を行っています。

また、小学4年生を対象に、夏休み中に下田で遊泳等の体験活動を行う等、自然や地球を愛し、環境問題にも目を向けられるような教育の機会を設けています。

問合せ 下田臨海学園について…学務課 学事第一係 ☎内線 3331



芸術体験

幼稚園では東京藝術大学と連携して、芸術家と一緒に想像力を働かせながら、普段は扱えないような素材や道具に触れ、子どもたちの表現力を高める取り組みを行っています。

また、親子で作品を作ることにより対話が生まれる等、さまざまな効果が表れています。



教師も一緒に成長する

子どもたちの学校生活の充実と人格形成にとって、教師の指導力を伸ばすことは重要なことです。各校の特色ある学校経営の推進と研修の充実、教師が相互に学び合う活力ある学校づくりを進めていきます。

さらに、教師が子どもと向き合う時間や授業準備の時間を十分に確保することにより、心身ともに元気で魅力ある教師を育成し、学校教育の質の向上に努めていきます。